

# 地球惑星科学委員会 国際連携分科会 議事要旨

## IASC 小委員会(25 期・第 1 回)

日 時: 令和3年3月 15 日(月) 14:30~15:30

会 場: 遠隔会議

出席者: 榎本浩之

その他の場所から Zoom による接続: 高倉浩樹、原田尚美、猪上淳、山口一、檜山哲哉、中村卓司、菊地隆、飯島慈裕、深町康、川合美千代

欠席: 竹内望

### 議題等

#### (1) 第 25 期役員決定について(資料 1)

世話人より委員長と幹事の決定について説明がなされ、第 25 期の IASC 小委員会の委員名簿を確認後、榎本委員が委員長に、菊地委員及び深町委員が幹事に就任することが決定した。

#### (2) 議事要旨の提出に関する委員長一任について

委員長より当委員会の議事要旨の提出については、議事要旨の案を委員へ回覧した後、日本学術会議へ提出する前の最終版の承認を委員長に一任することについて説明がなされ、承認された。

#### (3) 小委員会委員間のメールアドレス共有について

委員長より、今後の委員会活動において委員のメールアドレスを委員間で共有する必要があることについて説明がなされ、承認された。

#### (4) 第 25 期 IASC 小委員会の活動について

委員長より、2 月 18 日に開催された学術会議主催の学術フォーラム「新たな地球観への挑戦ー地球惑星科学の国際学術組織の活動と日本の貢献ー」において、IASC の活動と日本の貢献について講演があったことが紹介された。また、JpGU でも、IASC を含む地球惑星科学分野の活動と学術会議の関わりについてのユニオンセッションが 6 月 3 日に開催されることが説明された。

#### (5) ASSW2021 について

ASSW2021 が 3 月 19 日ー26 日の日程で、よりポルトガルからオンライン形式で開催されること

が報告された。今年度の IASC メダルに、大村纂スイス連邦工科大学名誉教授が選ばれたことが紹介された。

(6) IASC 活動について

委員長より、IASC 評議会で議論される課題や新たな活動などについて紹介があった。

(7) ASM3 について

今年 5 月に東京で開催される第 3 回北極科学大臣会合 (ASM3) について、目的や期待される成果やその影響、会合の準備状況などについて委員長より説明があった。各国からの北極研究活動の報告や IASC を含む研究コミュニティーからの資料をあつめて報告書の作成が進められている。

(8) その他

IASC 小委員会に IASC の人文社会 WG より委員の追加を行うことが委員長より提案された。